

プレスリリース [2024年2月21日]

(計6枚)

厚木基地周辺6市による住宅防音工事にかかる告示後住宅への早期助成着手等に関する要請の実施について

本日、厚木基地周辺6市（大和市、綾瀬市、相模原市、座間市、海老名市、町田市）が防衛大臣に対し、下記のとおり要請を行いましたのでお知らせします。

■要請日

2024年2月21日（水）

■要請者

厚木基地周辺6市

大和市長 古谷田 力

綾瀬市長 古塩 政由

相模原市長 本村 賢太郎

座間市長 佐藤 弥斗

海老名市長 内野 優

町田市長 石阪 丈一

■要請先

木原 稔 防衛大臣

■対応者

松本 尚 防衛大臣政務官

■要請内容

別添「厚木飛行場周辺の住宅防音工事にかかる告示後住宅への早期助成着手等に関する要望書」のとおり。

■要請方法

厚木基地周辺6市のうち、古谷田大和市長、内野海老名市長、内藤綾瀬市副市長が防衛省を訪問し、防衛大臣宛の要望書を提出。神奈川県がオブザーバーとして参加。

■ 本件に関するお問い合わせ先

政策経営部企画政策課 課長 石田 TEL 042 - 724 - 2103

**厚木飛行場周辺の住宅防音工事にかかる
告示後住宅への早期助成着手等に関する要望**

令和6年2月

厚木基地周辺6市

(大和市、綾瀬市、相模原市、座間市、海老名市、町田市)

国は、現在、空母艦載機の移駐により厚木飛行場周辺の騒音状況に大きな変化がみられるとして、第一種区域等の見直しに向けた騒音度調査を実施しており、調査実施後の区域見直しを示しています。

しかしながら、厚木基地では今もなお米軍ジェット戦闘機の飛来がみられ、甚大で広範囲に及ぶ騒音被害が生じており、更には、硫黄島における空母艦載機の着陸訓練実施の際には厚木基地が予備施設の一つに指定されるなど、耐え難い騒音被害に対する基地周辺住民の不安や懸念は払拭されておられません。

この第一種区域について、国はこれまで、騒音状況の変化に伴い、順次、区域を拡大してきたことから、昭和61年以前の告示で指定された75W及び80W区域においては、告示以降に建築された住宅(告示後住宅)が未だ住宅防音工事の助成対象とされておらず、平成18年告示で新たに指定された75W区域においては、平成18年までに建築された住宅が助成対象とされており、いわゆる逆転現象が生じています。そのため、基地近傍地域に暮らす一部住民は、長年にわたり騒音被害に苦しんでいるにもかかわらず、国から必要な助成を受けられないという大きな不満や受け入れがたい不公平感を抱き続けてまいりました。

また、助成対象区域においても、助成希望世帯が国の手続き等に時間を要し、長期にわたり機能復旧工事を含めた住宅防音工事を実施できず、数多くの待機世帯が存在するという状況も看過できません。

そのため、こうした課題を抱える地元自治体では、告示後住宅に対する早期助成着手と待機世帯の解消について繰り返し国に求めてきたところですが、予算の増額などは図られてきているものの、告示後住宅については、課題解決への具体的対応等は示されておられません。

国におかれましては、こうした厚木基地周辺住民の心情や実情等を改めてご理解いただくとともに、同じ課題を抱える私たち厚木基地周辺自治体が求める次の要望事項について、速やかに実現されるよう強く要請いたします。

要 望 事 項

- 1 昭和61年以前の告示の75W及び80W区域に所在する告示後住宅に対する助成を早急に着手すること。
- 2 機能復旧工事を含め、住宅防音工事の待機世帯を早期に解消すること。

令和6年2月21日

防衛大臣 木原 稔 殿

大和市長 古谷田 力

綾瀬市長 古塩 政由

相模原市長 本村 賢太郎

座間市長 佐藤 弥斗

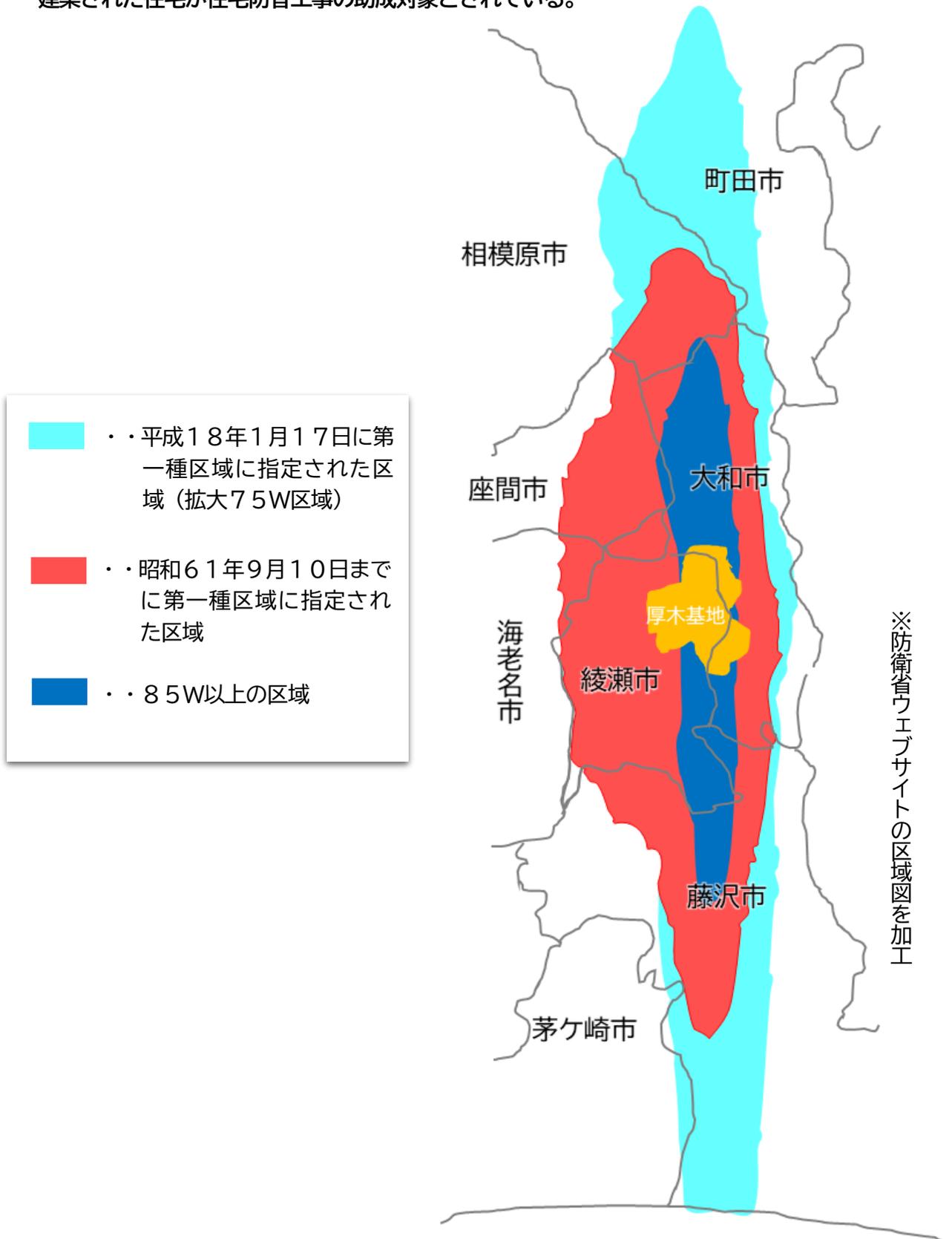
海老名市長 内野 優

町田市長 石阪 丈一

1 告示後住宅とは

国（防衛省）により昭和61年9月10日告示までに第一種区域に指定された区域（80W区域と従来75W区域。下図の赤色部分。）で、昭和61年9月11日以降に建築された住宅をいい、未だ住宅防音工事の助成対象とされていない住宅。

なお、平成18年1月17日告示で新たに指定された区域（拡大75W区域。下図の水色部分。）及び85W以上の区域（下図の青色部分）においては、平成18年1月17日までに建築された住宅が住宅防音工事の助成対象とされている。



2 厚木基地周辺6市における告示後住宅の世帯数（自治体別）

（世帯）

自治体名	世帯数
大和市	約20,000
綾瀬市	約10,000
相模原市	約18,000
座間市	約10,000
海老名市	約5,000
町田市	約100
合計	約63,100

※各世帯数の数値は防衛省南関東防衛局への聞き取りによる。

※このほかに、藤沢市に告示後住宅あり。

3 厚木基地周辺6市における住宅防音工事助成の待機世帯数（自治体別）

（世帯）

自治体名	防音工事	防音建具機能 復旧工事	空気調和機器機能 復旧工事
大和市	1,453	13,273	2,325
綾瀬市	382	4,250	516
相模原市	409	5,531	2,114
座間市	121	3,091	437
海老名市	5	791	156
町田市	831	2,271	2,265
合計	3,201	29,207	7,813

※各世帯数の数値は防衛省南関東防衛局への聞き取りによる。

※令和5年3月31日時点

※このほかに、藤沢市・茅ヶ崎市に待機世帯あり。